平成26年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年２月７日

上場会社名	ULSグループ株式会社		上場取引所　東
コード番号	3798	ＵＲＬ　http://www.ulsgroup.co.jp/	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）漆原茂	
問合せ先責任者	（役職名）財務経理担当取締役	（氏名）高橋敬一	ＴＥＬ　03-6220-1416
四半期報告書提出予定日	平成26年２月10日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

百万円未満切捨て

１．平成26年３月期第３四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	2,640	△5.2	322	△30.4	325	△30.2	196	△26.3
25年３月期第３四半期	2,783	43.4	463	568.1	466	560.7	266	114.4

（注）包括利益　　26年３月期第３四半期　　281百万円（6.7%）　　25年３月期第３四半期　　263百万円（279.7%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第３四半期	34.83	34.40
25年３月期第３四半期	47.33	47.09

（注）平成25年10月１日を効力発生日として、普通株式１株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第３四半期	3,419	2,917	84.0	507.96
25年３月期	3,617	2,662	72.1	465.49

（参考）自己資本　　26年３月期第３四半期　　2,872百万円　　25年３月期　　2,609百万円

（注）平成25年10月１日を効力発生日として、普通株式１株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、１株当たり純資産を算定しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	0.00	―	750.00	750.00
26年３月期	―	0.00	―		
26年３月期（予想）				9.00	9.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株の割合で株式分割を行ったため、平成26年3月期の期末の1株当たり配当金（予想）については、株式分割を考慮した額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の期末の1株当たり配当金は900円00銭となります。

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	△8.1	440	△14.4	440	△14.9	250	18.9	44.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

平成25年10月１日を効力発生日として、普通株式１株につき100株の割合で株式分割を行っております。１株当たり予想当期純利益は、当該株式分割を考慮し算定しております。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料２ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧下さい。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期３Ｑ	6,076,400株	25年３月期	6,026,400株
②　期末自己株式数	26年３月期３Ｑ	420,800株	25年３月期	420,800株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期３Ｑ	5,634,854株	25年３月期３Ｑ	5,621,800株

（注）平成25年10月１日を効力発生日として、普通株式１株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 4
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、12月発表の日銀短観によると、業況判断指数（DI)が、大企業製造業・非製造業ともに4四半期連続の改善、中小企業非製造業も約22年ぶりにプラスに転じる等、公共投資の増加や個人消費の拡大を背景として各産業で景況感の改善が進みました。

当社の属する情報サービス業界についても、同日銀短観によると、2013年度ソフトウェア投資計画（全産業）が、前年度比5.4%増加しており、各産業の景況感の改善を背景に企業のIT投資も拡大基調にあります。このような経営環境の下で、当第3四半期連結累計期間の当社の経営成績は下記のとおりとなりました。

売上高	2,640,136千円	（前年同期比5.2%減）
営業利益	322,532千円	（前年同期比30.4%減）
経常利益	325,751千円	（前年同期比30.2%減）
四半期純利益	196,239千円	（前年同期比26.3%減）

特筆すべき事項を記載すると下記のとおりです。

①受注面については、既存顧客を中心にIT投資の拡大基調が続いており、過去最高のペースで堅調に推移しております。一方、売上高については、前年同期と比較して当連結会計年度は売上高の計上が第4四半期偏重傾向となっており、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比5.2%減少の2,640,136千円となりました。

②損益面については、第1四半期に完了した大型案件の利益貢献度が低かったことに加え、第4四半期に売上予定の案件が前年同期比多数あるため、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び四半期純利益は、それぞれ322,532千円（前年同期比30.4%減）、325,751千円（前年同期比30.2%減）及び196,239千円（前年同期比26.3%減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

総資産は、主に大型案件の完了に伴う仕掛品の減少により、前連結会計年度末比5.5%減少の3,419,347千円となりました。また、負債については、主に大型案件の完了に伴う受注損失引当金の減少や賞与の支払いによる賞与引当金の減少により、前連結会計年度末比47.4%減少の502,266千円となりました。純資産は、主に四半期純利益の計上や保有上場投資有価証券の株価上昇に伴うその他有価証券評価差額金が増加したことにより前連結会計年度末比9.5%増加の2,917,080千円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

受注は過去最高のペースで堅調に推移しておりますが、現時点では平成25年5月10日に公表しました業績予想に変更ありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,114,866	1,066,084
売掛金	1,008,181	874,137
仕掛品	436,375	274,980
その他	292,467	343,091
流動資産合計	2,851,890	2,558,294
固定資産		
有形固定資産	48,944	37,529
無形固定資産		
のれん	73,217	68,458
その他	8,448	7,698
無形固定資産合計	81,665	76,157
投資その他の資産		
投資有価証券	506,448	619,722
その他	128,803	127,644
投資その他の資産合計	635,252	747,366
固定資産合計	765,862	861,053
資産合計	3,617,752	3,419,347
負債の部		
流動負債		
未払金	130,302	147,028
未払費用	120,074	53,416
賞与引当金	264,500	74,337
品質保証引当金	242	－
受注損失引当金	175,324	－
未払法人税等	104,028	67,012
その他	136,805	118,130
流動負債合計	931,277	459,925
固定負債		
その他	23,477	42,340
固定負債合計	23,477	42,340
負債合計	954,755	502,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,250	829,665
資本剰余金	1,162,679	1,170,094
利益剰余金	783,198	937,396
自己株式	△158,756	△158,756
株主資本合計	2,609,371	2,778,398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	－	94,410
その他の包括利益累計額合計	－	94,410
少数株主持分	53,625	44,271
純資産合計	2,662,997	2,917,080
負債純資産合計	3,617,752	3,419,347

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	2,783,888	2,640,136
売上原価	1,864,660	1,869,146
売上総利益	919,227	770,990
販売費及び一般管理費	455,792	448,457
営業利益	463,434	322,532
営業外収益		
受取利息	106	132
受取配当金	2,448	1,724
その他	1,191	1,362
営業外収益合計	3,747	3,218
営業外費用		
自己株式取得費用	441	－
営業外費用合計	441	－
経常利益	466,741	325,751
特別利益		
投資有価証券売却益	15,916	－
特別利益合計	15,916	－
税金等調整前四半期純利益	482,657	325,751
法人税等	206,306	138,865
少数株主損益調整前四半期純利益	276,351	186,885
少数株主利益又は少数株主損失（△）	10,259	△9,354
四半期純利益	266,092	196,239

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	276,351	186,885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,732	94,410
その他の包括利益合計	△12,732	94,410
四半期包括利益	263,618	281,295
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	253,359	290,649
少数株主に係る四半期包括利益	10,259	△9,354

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。